

全道フットサル選手権大会2026 女子の部

開催要項

2026年1月29日に赤字を更新

1. 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、女子13歳以上の学生・社会人のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 全道フットサル選手権大会2026 女子の部
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 共 催 株式会社北海道新聞社
5. 主 管 一般社団法人札幌地区サッカー協会、NPO法人札幌フットサル連盟
6. 協 賛 株式会社ミカサ
7. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、札幌市、札幌市教育委員会、一般財団法人札幌市スポーツ協会
8. 期 日 2026年2月14日(土)～2月15日(日)
9. 会 場 ○札幌市豊平区体育館
札幌市豊平区月寒東2条20丁目4-15 TEL: 011-855-0791
○札幌市清田区体育館
札幌市清田区平岡1条5丁目4-1 TEL: 011-882-9500
10. 参 加 資 格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。)に「フットサル1種」、「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、移籍手続きなしの適用対象となる選手の年齢は、「フットサル1種」チームは、「フットサル2種」「フットサル3種」年代とし、「フットサル1種」の選手は適用対象外となる。「フットサル2種」チームは、「フットサル3種」年代のみとし、「フットサル2種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する2013年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① JFAに「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2種」、「女子」は、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、移籍手続きなしの適用対象となる選手の年齢は、「3種」年代のみとし、「2種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する2007年4月2日以降、2013年4月1日以前に生まれた選手で、女子に限る。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (3) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (4) 下記(公財)北海道サッカー協会(以下、「HKFA」という。)フットサル大会登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
 - ① フットサルチームの場合 登録料 2,000円
 - ② サッカーチームの場合 登録料 4,000円
 - (5) 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という。)に加盟したチーム。(HFFのフットサル登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。)

11. 参加チーム (1) 参加チームは、8チームとする。
12. 大会形式 (1) 予選ラウンドは、1ブロック4チームによるリーグ戦を実施する。
 (2) 決勝ラウンドは、予選ラウンド各リーグ戦の上位2チームにより、トーナメント方式で行う。
 (3) 交流ラウンドは、予選ラウンド各リーグ戦の下位2チームにより、トーナメント方式で行う。
 (4) 予選ラウンドの順位決定方法
 勝点(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。
 ①当該チーム内の対戦成績
 ②当該チーム内の得失点差
 ③当該チーム内の総得点数
 ④グループ内の総得失点差
 ⑤グループ内の総得点数
 ⑥下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 (ア) 警告1回 1ポイント
 (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 (ウ) 退場1回 3ポイント
 (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
 ⑦抽選
 (5) 決勝ラウンドの3位決定戦を行なう。
13. 競技規則 大会実施年度のJFAフットサル競技規則による。
14. 競技会規定 以下の項目については、本大会の規定を定める。
 (1) ピッチサイズは、原則として40m×20mとする。
 使用する体育館の形状により変更する場合がある。
 (2) 試合球は、ミカサ製OrgestA(FS450E-BK)4号ボールとする。
 (3) 試合には、選手14名以内のエントリーで、交代要員は、9名以内とする。また、ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数も2名以内とする。
 (4) ベンチに入ることのできる人数は12名以内(交代要員9名、役員3名以内)とする。
 (5) ユニフォーム
 ① JFAユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
 ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 ⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 ⑥ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 ⑦ ユニフォームにゼッケン(張り番)が必要な場合は、ユニフォームと同色の布に番号と同色の番号を付け、必ず全ての面を縫い合わせたものを使用すること。
 ⑧ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

- ⑨ 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- ⑩ 主審は、対戦するチームのユニフォームが類似しており判別しがたいと判断した時は、両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ⑪ 前項の場合、主審は両チームの各2組のユニフォームから、シャツ、ショーツおよびソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑫ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。

(6) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもとする。ただし、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。なお、チーム役員にも適用する。

(7) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(8) 試合時間

① 予選ラウンド

20分間(各10分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバル5分(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

② 決勝ラウンド

24分間(各12分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバル8分(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

③ 交流戦

24分間(各12分間からなる2つのピリオド)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバル5分(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

(9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)

① 予選ラウンドは、両チームの引き分けとする。

② 決勝ラウンドの準決勝までおよび3位決定戦の試合で勝敗が決定しない時は、PK戦により勝敗を決定する。

③ 決勝において勝敗が決定しない時は、10分間(各ピリオド5分間)の延長戦を行い、決しない場合はPK戦により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。

④ 敗者戦において勝敗が決しない時は、引き分けとする。

(10) タイムアウトは、決勝ラウンドの準決勝および決勝のみ適用する。

15. マッチコミッショナー

準決勝および決勝にマッチコミッショナーを配置する。

16. マッチウェルフェアオフィサー

準決勝および決勝にマッチウェルフェアオフィサーを配置する。

17. 懲 罰

(1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(4) 前項により出場停止処分を受けたとき、また、本大会の終了時に、警告の累積は消滅する。

(5) 本大会終了時点で未消化の出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

- (6) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (7) 本大会の大会規律委員会は、出場停止処分2試合までの懲罰問題を処理する。
- (8) 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は2名以上で構成すること。
- (9) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

18. 参加料等

参加料 55,000円・審判不帯同料16,500円(各消費税10%込)

19. 参加申込

- (1) 1つの団体から複数チームの参加を認める。参加チームが24チームを越えた場合は、HKFAフットサル委員会が複数チームで参加する団体に調整を依頼することがある。その後HKFAフットサル委員会が抽選を行ない、参加チームを決定する。
- (2) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員4名を上限とする。
- (3) 参加申込は、所定の書式(下記9)申込先(A)に記載の a～e)を下記7)の期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てにE-mailで送付すること。
チームから提出された書式 a～e は所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)および(C)に送付される。

※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。

- (4) 参加料等は、参加申込と同時に申込先(C)へ納入すること。
- (5) ユニフォームに広告の掲示があるチームは、申込締切日までにJFAから受領した e ユニフォーム広告掲示回答書写しを提出すること。当該書式の写しが無い場合(申請中含む)は、今年度のユニフォーム広告掲示申請書と振込明細書写しを申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てにE-mailで送付すること。
2026年1月22日(木)までに回答書の提出がない場合は、当該ユニフォームの着用を認めない。ただし、該当広告部分をユニフォームと同色の布等により四辺を縫い付けて覆った場合は着用を認める。
- (6) 選手が高校生以下の場合は、親権者の承認印のある親権者同意書を下記7)の期日までに申込先(B)に送付すること。なお、2025年度中に提出済みの場合は不要。
- (7) 申込締切日 : 2026年1月22日(木) 17時まで厳守。
- (8) 選手、役員および帯同審判員の変更は、2026年1月29日(木) 15時まで認める。
なお、所属地区サッカー協会を通じて、所定の書式により提出すること。

- (9) 申込先(A) 所属地区サッカー協会事務局

a 参加申込書(E-mail)

※選手およびチームの登録番号を必ず記載のこと。

b ユニフォームカラー報告用紙(E-mail)

※1 ユニフォーム正副、裏表の写真貼付のこと。

※2 デザイン画は不可。

c プライバシーポリシー同意書(E-mail)

d 懲罰処分についてのアンケート(E-mail)

e ユニフォーム広告掲示回答書写し

申込先(B) (公財)北海道サッカー協会

〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41

北海道フットボールセンター 内

TEL:011-825-1100 FAX:011-825-1101

・親権者同意書(郵送) ※チーム対応

申込先(C) (一社)札幌地区サッカー協会
〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-5
札幌市中島体育センター内
TEL:011-531-7553 FAX:011-531-7553
E-mail: taikai-sfa@sfa-rc.net
・地区予選結果(E-mail) ※申込先(A)が対応
・参加料55,000円・審判不帯同料16,500円(各消費税込)
[大会参加料等振込口座]
北洋銀行 東屯田支店 普通 3535541
(口座名) 一般社団法人札幌地区サッカー協会
※必ずチーム名を記載すること。

20. 組 合 せ 組合せは、監督会議終了後に抽選を行い決定する。なお、組合せ結果はHKFAの公式ホームページにて確認すること。
<https://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)
21. 帯 同 審 判 (1) フットサル3級資格以上を保有する審判員を1名以上帯同させること。
(2) 帯同審判員は、予選ラウンドと決勝ラウンドでは主に副審(第3審判とタイムキーパー)を担当する。交流戦の主審および第2審判を担当する。
(3) 帯同審判員は、チーム役員(監督を含む)を兼ねることができるが、担当する審判業務を優先すること。
(4) 大会1日目に敗戦したチームに帯同する審判員は、大会2日目の審判業務は原則行わない。
(5) 審判員を帯同出来ない時には、審判不帯同料16,500円(税込)を申込先(C)に納入すること。
22. 監 督 会 議 (1) 日 時 2026年1月28日(水) 19時30分から
(2) 会 場 オンライン会議とする。
会議用URLは後日チーム連絡責任者宛てに送付する。
23. 開 会 式 開会式は実施しない。
24. 表 彰 (1) 優勝、準優勝チームにはHKFAから表彰状およびトロフィーを、第3位のチームには表彰状を授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。また、共催者およびHFFから優勝以下第3位まで表彰状を授与する。
(2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場にて行う。
(3) 共催者から最優秀選手賞(MVP)および最も印象に残った選手にMIP賞を授与する。
25. 負傷および事故の責任 (1) 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師および救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 参加チームはスポーツ保険またはそれに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。
(3) 競技の如何を問わずチームの行為に起因して施設や用具を破損した場合は、当該チームがその実費を弁償すること。
26. そ の 他 (1) マッチコーディネーションミーティング(以下、MCMという。)
① MCMは決勝ラウンドの準決勝以降から行なう。
② MCMは当該試合開始40分前に実施する。なお、大会1日目の第1試合のユニフォームカラーは監督会議にて決定する。決勝ラウンドの1回戦のユニフォームカラーの決定については、当該試合の前の試合のインターバル時に審判員もしくは運営役員から指定された場所にて行なう。(1試合目は適宜行なう。)

- ③ 準決勝・決勝においては、JFA認定マッチコミッショナー、運営スタッフ、両チームの監督および審判員出席のもと以下について行う。
- (ア) 選手証のチェックを行う(MCMの際、各チーム持参すること)。
 - (イ) FPおよびGKそれぞれの正副2種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色1枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
 - (ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行う。
- (2) メンバー提出用紙
決勝ラウンドの1回戦は、当該試合の前の試合のインターバルに提出する。準決勝以降はMCM時に提出すること。
- (3) 選手証
各チームの登録選手は、JFA発行の選手証を試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。なお、選手証を確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。
※選手証とは、JFA WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンやPC等の画面に表示したものは原則として認めない。
- (4) チームの監督は、監督会議に出席するとともに、各試合においてベンチに入場することを義務付ける。ただし、やむを得ない理由により監督会議に出席できない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じて、理由および代理出席者(参加申込書に記載された役員の中から選任すること)の氏名を記載した監督代行届を、HKFA 事務局へ電子メールにて提出すること。また、試合において事前に監督を代行する場合は、所属地区サッカー協会を通じて監督代行届を大会運営委員長に提出すること。なお、不測の事態等やむを得ない事情により監督が試合当日に欠席する場合は、速やかに電話等により会場運営責任者へ連絡することとし、会場運営責任者は事後に大会運営委員長へ報告するものとする。
- ① 監督会議を無断欠席した場合は、大会規律委員会にて処分を協議する。
 - ② 試合当日に無断欠席した場合は、当該試合は棄権試合とする。
- (5) 本大会に関する連絡は、大会当日も含めて大会終了まで申込書に記載された連絡責任者のメールアドレス宛にE-mailにて行う。連絡責任者は、大会当日も含めて連絡を確認できる状態にあること。また、LINE等のアプリケーションを使用する場合もある。
- (6) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (7) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。スポーツドリンクを摂取する場合は主管の指示に従うこと。
- (8) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (9) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後の HKFA 主催事業 について(通知)』
<https://www.hfa-dream.or.jp/wp-content/uploads/2024/03/HKFACOV19Category5Update.pdf>
- (10) 組み合わせ決定後に参加者が参加を辞退した場合、既に支払われた参加料については返却しないこととする。
- (11) 本開催要項に記載のない事項については、HKFAフットサル委員会にて決定する。

以上